

肝細胞がんレジメン

サイラムザ療法

テセントリク+アバスチン療法

レジメン名	サイラムザ療法	インターバル:	14 日
-------	---------	---------	------

● 患者情報

ID	身長	cm
氏名	体重	kg
生年月日	体表面積	m2
性別		
医師名		

● 使用する抗がん剤：

RP	手技	薬剤略称	標準値(1回量)
	点滴静脈内(速度)	サイラムザ	8mg/kg

● 投与スケジュール

所要時間 90分

次クールへ

[illegible]

医師コメント

薬剤師コメント

看護師コメント

--	--	--

レジメン説明

催吐性リスク：最小度

サイラムザ®は投与時の忍容性が良好なら点滴時間の短縮が可能
(2回目以降：30分)

適応条件

血清AFP値が400pg/mL以上

レジメン名

テセントリク+アバスチン療法

インターバル：

21 日

● 患者情報

ID

身長

cm

氏名

体重

kg

生年月日

体表面積

m2

性別

医師名

● 使用する抗がん剤：

RP	手技	薬剤略称	標準値(1回量)
	点滴静脈内(速度)	テセントリク	1200mg
	点滴静脈内(速度)	アバスチン	15mg/kg

● 投与スケジュール

所要時間 160分

次クールへ

RP	手技	薬剤略称	用量/単位	(日)	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22
					1週目							2週目							3週目							
	点滴静脈内(速度)	★テセントリク点滴静注▼1200mg/20mL▼ 大塚生食注 ▲100mL▼ * 点滴時間 60分かけて インラインフィルター使用	0mg 1瓶		1本目																					
	点滴静脈内(速度)	▲50mL▼大塚生食注 * 点滴時間 6分かけて	1瓶		2本目																					
	点滴静脈内(速度)	★アバスチン点滴静注用(100mg,400mg) 大塚生食注 ▲100mL▼ * 点滴時間 90分かけて	0mg 1瓶		3本目																					
	点滴静脈内	▲50mL▼大塚生食注 全開で点滴	1瓶		4本目																					

医師コメント

薬剤師コメント

看護師コメント

レジメン説明

催吐性リスク：軽度

テセントリクは投与時の忍容性が良好なら点滴時間の短縮が可能
(2回目：60分、3回目以降：30分)

アバスチンは投与時の忍容性が良好なら点滴時間の短縮が可能
(2回目：60分、3回目以降：30分)

適応条件